

資料

地域協働ニュース 第1号

鯖江高校・鯖江商工会議所・鯖江市役所の相互連携協定締結！！

6月13日（木）に、鯖江高校・鯖江商工会議所・鯖江市役所の相互連携協定が締結されました。鯖江高校の教育改革を、行政・経済界が全面的にサポートしてくれます。

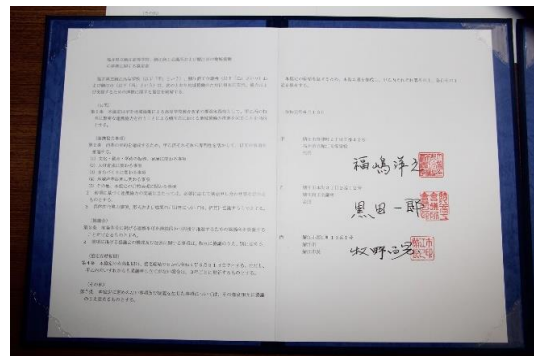
地域に根差した学校づくりを推進し、将来、地域で活躍する市民を育成するという目標の第一歩となりました。



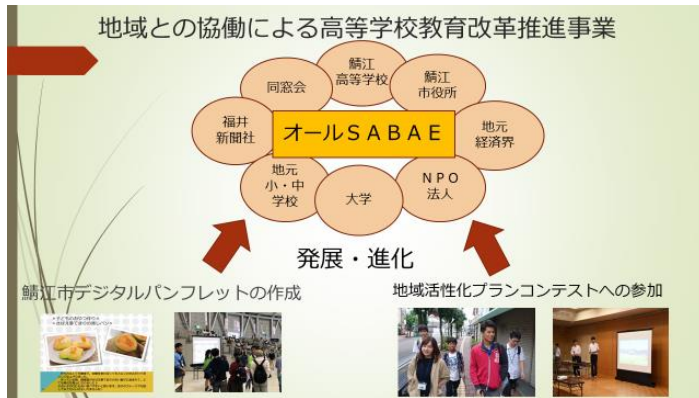
3団体代表者が署名



報道機関による記念撮影



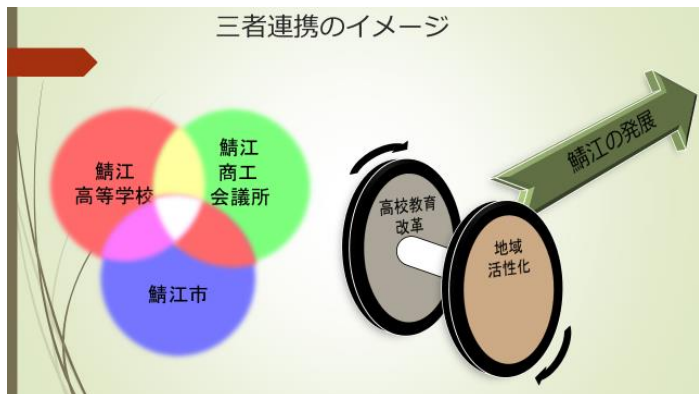
締結された相互連携協定書



「地域との協働による高等学校教育改革推進事業」説明①

今後、生徒向けパネルディカッションや授業公開、全教科での地域連携などを通して学校全体で地域との協働に取り組んでいきます。

この事業を通じて、鯖江高校の魅力度アップだけでなく、持続可能な鯖江の発展に寄与していきたいと考えています。



「地域との協働による高等学校教育改革推進事業」説明②

## クッキング部が地元野菜の吉川ナスを使ったレシピを発表

「地域との協働による高等学校教育改革推進事業」に指定されたことを受け、今年度のクッキング部は、地元野菜である「吉川ナス」を使ったレシピづくりに取り組んできました。

「若者にも食べやすい料理」「吉川ナスの特徴を生かした料理」「油との相性がよい」などと、部員同士がアイディアを出し合い、パスタ・キーマカレー・ドリアの3つに決まりました。

7月18日（木）には、鯖江市役所農林政策課にご協力いただき、生産農家さんのビニールハウスで収穫体験も行いました。収穫の方法だけでなく、品種改良されていない「吉川ナス」独特の栽培の難しさなど、多くのことを学びました。



収穫体験で収穫方法を教えていただいている様子



青柳さんから助言をもらいながらの調理

そして7月31日（水）に、お世話になった生産農家の方々、鯖江市役所の方々、そして本校卒業生で鯖江市内の洋食ビストロ「シトラス」の青柳彰彦さんをお招きし、試食会を実施しました。青柳さんから調理の指導を受けながら調理し、完成した料理を、マスコミ関係者を含めみんなで堪能しました。その後、クッキング部の取り組み発表や生産農家さん、青柳さんからのご高評をいただき、和やかな雰囲気ですべてを終えることができました。



ご招待したみなさんを交えての試食



生産農家さんからのご高評



みんなで集合写真

お世話になった生産農家の方々、鯖江市役所の方々、青柳彰彦様、そして本校クッキングの活動にご協力いただき、誠にありがとうございました。

## 地学基礎の特別授業を行いました

令和元年8月22日(木)夏休み課外の時間に、地域協働事業の一環として、2年文系の地学基礎を受講する生徒に外部講師による特別授業を行いました。

講師として株式会社 田中地質コンサルタント 代表取締役 田中謙次氏をお招きし、「鯖江の地質や地形から分かること」をテーマとして授業をしていただきました。

まずは地学とはどのようなものかを、地球の歴史、地球と宇宙、生物の歴史、地震について説明し、そして鯖江の地形や自然の特徴などについて講義をしていただきました。



先生ご自身の体験エピソードも交えた講義の様子

その後グループに分かれて、昔の地図や図書、インターネットなどを活用して、鯖江の地図に特徴的な地形(自然堤防、扇状地、断層など)に色をつけたり、特徴的な地名からその語源を調べていく作業をしていきました。



鯖江の自然堤防や扇状地をマーキングするグループ

地名からその語源を調べたり

自分たちで想像を膨らませるグループ

「稲寄町は昔、稲の収穫が半端なかったんじゃない?!

生徒は、身近な場所の特徴や地名について改めて興味をもったようで、熱心に作業に取り組んでいました。

## 「世界津波の日」2019 高校生サミット in 北海道に参加しました

令和元年9月10日(火)11日(水)の2日間、北海道札幌市において「世界津波の日」2019 高校生サミット in 北海道が開催され、本校から3年1組の今村あかねさん、鈴木陽さん、森下明依さんの3名が参加しました。

太平洋沿岸の国々を中心に日本を含む世界44ヶ国の高校生が一堂に会し、津波や地震などの災害に備える意識の向上のため、高校生に何ができるかについて話し合う大変大きなイベントでした。



世界44ヶ国、約520名の参加者

サミットは全て英語で進行し、分科会でのディスカッションももちろん英語です。鯖江高校は日本国内の4校、ペルー、ニュージーランド、ベトナム、ソロモン諸島の高校生と同じ分科会となりました。各学校が災害から学ぶことについてプレゼンテーションを行い、高校生ができることについてグループディスカッションを行いました。ネイティブに英語を話す高校生もそうでない生徒も、協力しながらディスカッションをしている姿、そして一生懸命に自分の思いを伝えようとする本校の生徒たちの姿は感動的でした。

Let's have a free and open "group discussion"!



国によって災害訓練に対する意識の違いが大きいなあ…



休憩時間やレセプションでは、臆することなく海外の生徒に積極的に話しかけ、写真を撮ったり連絡先を交換したりと、様々な国の高校生と親睦を深めることができました。



笑顔は万国共通のコミュニケーションツール！)



“Are you on Instagram?”  
 “Do you use Facebook?”  
 “Let’s exchange contacts!!”

2日目の北海道庁公館における記念植樹では、鈴木さんがニュージーランドの高校生の介添人として、2人で協力してエゾヒガンザクラの記念植樹を行いました。また、最後の総会・閉会式では、各グループ代表によるプレゼンテーション、大会宣言の発表などが行われました。

来年以降も参加して、良い刺激にして欲しい！



インカラナテ(アイヌ語でこんにちは)宣言  
 私たちは、自然の恵みに感謝し、時に災害をもたらす自然の脅威について理解を深めながら、私たちにとってかけがえのない自然を守り、自然災害に備えることを宣言します。

この2日間を通して、防災に関する知識や意識の向上を図れただけでなく、世界中の高校生と交流できたことは3人にとって非常に大きな刺激になりました。肌の色、宗教、文化など、様々な違いはあっても、思いがあれば分かり合える。そんな貴重な経験ができた2日間になりました。

## 「子どもの発達と保育」の出前授業を行いました

令和元年10月9日（水）、地域協働事業の一環として、3年文系の「子どもの発達と保育」を受講する生徒たちに、講師として鯖江市保育・幼児教育室 森友万貴氏をお招きし、「保育の現状について」をテーマとして出前授業をしていただきました。



実際に保育士として活動されていた先生の経験をもとに、とてもやさしい語り方で生徒にわかりやすく説明していただきました。



まずは前もって提出してあった質問も含めて保育園と幼稚園の違いとこども園についてや、制度のこと、園の数、必要な資格など、生徒が今必要としている内容を具体的に説明していただきました。

続いて保育園での活動の様子を撮影した非常に多くの写真をスライドに映して、子どもたちの生き生きとした様子を見せながらどのような活動があるのかを分かりやすく教えていただき、生徒も自分の小さいころを思い出しながら先生の話に聞き入っていました。



そして保育士は子どもたちからパワーをもらい、また保護者から感謝される、とてもやりがいのある仕事であると教わりました。



最後の質疑応答では、生徒も積極的に質問しており、授業が終わった後でも先生に直接質問をしている姿も見られました。

## 第1回運営指導委員会，並びに公開授業を行いました

令和元年11月12日（火），地域との協働による高等学校教育改革推進事業第1回運営指導委員会の開催に合わせて，公開授業を行いました。5限目の授業を公開授業として，すべての授業を運営指導委員のほか，他校の教員や県内の教育関係機関の方々に参観していただきました。

今回の公開授業では，各教科でテーマを設定し，教科の代表者が「地域との協働」だけをテーマにするのではなく，「ICTの活用」や「アクティブラーニング」など，授業の改善を目指した授業を実施し，特に重点的に参観していただきました。

各教科の授業内容は下記のとおりです。

教科	授業者	授業クラス・科目名・単元名	テーマ
国語	大川千佳	2-3 古典 「道長、伊周の競射」	「主体的・対話的な学び」を取り入れた授業
地歴 公民	石川賀敬	3-4 政治経済 「SDGsって何だ？」	地域との協働 「SDGs」を取り入れた学習
数学	山田剛史 渡辺尊則	3-1 数学Ⅰ・A・Ⅱ・B・Ⅲ 入試問題演習	「ICTの活用」と「数学的活動」を取り入れた授業の研究
理科	山田雅彦	2-5 地学基礎 「日本の自然環境」	身近な防災について
英語	今井信義 杉山正晃	2-1 コミュニケーション英語Ⅱ 「What is the True Meaning Of Mottainai」 1-3 コミュニケーション英語Ⅰ 「The Bicycle:An Old Friend and a New Friend」	ICTの活用

なお3年4組の政治経済の授業では，地域共同事業の一環として，鯖江市めがねのまちさばえ戦略課から伸倉由紀氏と五十嵐浩司氏をお招きし「SDGsって何だ？」というテーマで授業をしていただきました。



### 「SDGsって何だ？」

生徒も積極的に発言し，鯖江市の取組みについて理解を深めました。



身近な防災について，各自の避難場所などを，スマホやパソコンを使って，それぞれ調べて，防災意識を高めました。